

街の元気 ● みんなの元気を応援します ●

VIVA city

ビバ
*
シティ

公益社団法人
石川県柔道整復師会

石整広報 97

VOL.
11

2015
August

特 集

柔 道

柔道整復の源に
「武道のこころ」

[柔道整復師倫理綱領]

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民俗医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

- 1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
- 2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
- 3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
- 4、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度を以て接する。
- 5、業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

街の元気 ● みんなの元気を応援します ●

VIVA ビバ
シティ **city**

公益社団法人
石川県柔道整復師会

石整広報97

VOL.
11

2015
August

C O N T E N T S

1 巻頭言

2 第40回定時総会を開催

4 平成27・28年度 役員・理事紹介

7 [特集] 柔道

(公社)石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会

四支部対抗柔道大会兼北信越ブロック柔道大会選手選考会

第37回北信越ブロック柔道大会

11 新入会員紹介

13 (公社)日本柔道整復師会 第37回 北信越学術大会富山大会

14 (社)日本柔道整復接骨医学会主催研修会(石川会場)

16 サポート接骨石川(SSJ)活動報告

①加賀温泉郷マラソン2015

②第29回猿鬼歩こう走ろう健康大会

③第64回 金沢百万石まつり

④平成27年度北信越高校体育大会 第56回北信越高等学校柔道大会

20 石川県柔道整復師協同組合 通常総会

21 支部だより

金沢北支部/金沢南支部

23 トピックス

25 資料 各部員・各委員一覧

巻頭言

かんとうげん

会長就任にあたって

広い視野、長い時間軸で 課題に取り組んでいこう

このたび公益社団法人石川県柔道整復師会第11代会長を拝命致しました。木山時雨前会長には長く本会のためにご尽力をいただき心より敬意を表します。木山先生のお人柄、人格、功績については今さら申し述べるまでなく、そんな先生の後継として会務を遂行するには勇気と決断、さらには行動力が要求されるものと思っております。私はもとより執行部、事務局一丸となって会員皆様のご意見ご提言を伺いながら、しっかりと会務に取り組む決意です。

今期は執行部に新人理事3名を迎え、斬新な視点や考え方を提供していただけることと思っております。また、役員一同「気配り・心配り」と「想像と創造」をテーマに、本会のさらなる発展のために汗をかかせていただく所存です。そのためには、県社団でできることできないことを見極め、日本柔道整復師会の動向も注視しながら、中長期的、短期的な問題を整理して事業を推進しなければなりません。

本年度は社団創立40周年です。10年毎に計画される記念式典は本会最大のイベントであり、準備も進んでいるところです。また、長年切望していた協同組合との合同協議会を開催して相互の意思疎通を図るとともに、役員が一堂に会して互いの組織の将来像について意見交換をしたいと思っております。

後世につながる組織運営についてはいろいろなお提言があると思いますが、中長期的な課題の一つとして、少子高齢化社会に対する公益社団としての取り組み、県民の健康増進並びに介護予防事業への協力体制などが挙げられます。本

■ 嶋谷 清

(しまや きよし)
(公社)石川県柔道整復師会 会長

【プロフィール】

平成9年より6期12年間にわたり理事を務め、加賀支部長・学術部長・総務部長を歴任。平成21年より3期6年間副会長として事業活動を支え、平成27年4月、第11代会長に就任。



会においても、間違いなく押し寄せてくる会員の高齢化の波は疎かにはできない課題であり、しっかりと対策を検討していかなければなりません。直近の課題としては、社会還元事業として開催している県民を対象とした文化講演事業について、金沢市以外の県内各市町での開催を検討し、地域の皆さんに気軽に聴講していただけるようにしてゆきたいと思っております。

また、本会以外の柔道整復師とも交流を図り、互いに医療人としての学術、技術の向上を目指さなくてはなりません。そのためにも本会で実施してきた学術実技等研究発表会、各研修会並びに各競技大会でのサポート事業活動等に多くの方々が参加できるよう門戸を広げられないか、それぞれの担当部会、理事会において検討を重ねていただきたいと思います。

これまでの行動を変えようとする時は、大変なエネルギーが必要です。県民の皆さんが健やかに安心して暮らせる社会を創造し心温まる医療を提供するためにも、会員皆様方には今まで以上のご理解とご協力をお願いいたします。

第40回

定時総会を開催

～新役員決定 新しい一歩を～

第40回 定時総会

(午後1時 開会)

総会員数 / 350名

出席者数 / 209名

委任者数 / 91名

欠席者数 / 50名

平成 27 年 4 月 26 日 (日)、石川県地場産業振興センターにおいて公益社団法人石川県柔道整復師会の第 40 回定時総会が開催されました。なお、開会に先立ち物故者追悼が行われ、一同起立・黙祷し故人の冥福を祈りました。

1、開会の辞 嶋谷 清副会長

2、会長挨拶 木山 時雨会長



退任にあたり、会員に感謝の言葉を述べる木山会長。

日頃より本会事業や活動に一致協力して取り組んで頂き感謝申し上げます。特に各役員及び部員・委員の方々には一方ならぬお世話になりありがとうございます。

このほど、7期14年にわたり務めさせて頂いた会長の職を辞することとなりました。皆様には苦しい時期を一緒に乗り越えて頂いたことに本当に感謝申し上げます。今は、少しずつですが明るい兆しも見えてきました。今後は新役員の方々とともに、さらに素晴らしい会にさせていただけるよう一層のご協力をお願いいたします。

3、議長・副議長選出

議長に神埜郁夫会員(金沢南支部)、副議長に小松英夫会員(金沢北支部)を選出。



議長に神埜会員(左)、副議長に小松会員が選出された。



会場からは、熱心な質問が相次いで出された。



会の行方を決める重要な議案が審議された。

4、議事録署名人名選出

山田俊志会員(能登支部)、川上勝会員(金沢南支部)、坂田浩之会員(金沢北支部)が選出された。

5、議案(審議事項)

①平成 26 年度事業実施報告に関する件

担当 / 堂本義邦総務部長

②平成 26 年度収支決算報告並びに監査報告

担当 / 山下純二経理部長

川上利昭監事・西徹夫監事

③石整創立 90 周年、社団設立 40 周年記念事業特別会費徴収に関する件

各会員に 5,000 円の負担をお願いすることを報告。 担当 / 堂本義邦総務部長

④平成 27 年度事業計画案に関する件

担当 / 堂本義邦総務部長

⑤平成 27 年度予算案に関する件

担当／山下純二経理部長

⑥役員選出に関する件

各理事・監事の選任決議が会員の挙手により行われ、賛成多数で新会長に嶋谷清会員（加賀支部）、副会長に二ツ谷剛彦会員（金沢北支部）、堂本義邦会員（能登支部）、監事に山下純二会員（金沢南支部）の他、理事 12 名が選出された。

担当／宇野幸治選挙管理委員長
三国政樹選挙管理副委員長

⑦（公社）日本柔道整復師会代議員選出に関する件

〈代議員候補〉

一位／木山時雨会員 二位／嶋谷 清会員

〈補欠代議員候補〉

一位／二ツ谷剛彦会員 二位／堂本義邦会員

担当／宇野幸治選挙管理委員長

⑧その他

北信越
ブロック大会での
ご健闘を
お祈りします

北信越学術大会富山大会の発表者の二人（座長を務める中田学術部長を挟んで）。



北信越ブロック柔道大会に出場する石川県チームの皆さん。



今年度から本会を牽引してくれる新役員の皆さん。

6、報告事項

7、閉会の辞

大徳 勇副会長



総会の席上、新入会員 4 名が紹介された。一緒に頑張っていこう！

石川県接骨師連盟総会

定時総会に先立ち、午前 10 時 30 分より同会場で石川県接骨師連盟総会が行われました。木山時雨委員長、田中博人県議会議員、4 月の統一地方選挙で初当選された田中敬人県議会議員からご挨拶があり、議長に神埜郁夫委員、副議長に小松英夫委員を選出して次の議題を審議しました。



田中博人県議会議員（上）と田中敬人県議会議員、それぞれからご挨拶をいただいた。

【議 題】

1. 平成 26 年度事業実施報告に関する件
2. 平成 26 年度取支決算報告並びに監査報告に関する件
3. その他

各議題とも詳細な説明と報告があり質疑応答の後、賛成多数にて承認されました。

役員紹介

平成 27・28 年度



会長 嶋谷 清

副会長就任にあたって——

心新たに

この度、副会長を拝命致しました。昨年度までは保険部長として、保険取扱い業務において少しでも会員の皆様のお役に立てるよう努力してまいりました。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

今年度は副会長という重責を担い保険・経理・広報部を統括しながら、皆様のためにさらに広い視野をもって職務に専念する所存です。

「不易流行」という言葉にあるように、いつまでも変わらぬ根本的なものを大切にする中にも、新しく変化を重ねているものを取り入れていくことを心に留め、堂本義邦副会長と 12 名の理事とともに力を合わせながら嶋谷清会長を支え、執行部一丸となって公益社団法人石川県柔道整復師会のために邁進していきたいと思っております。今後とも、ご理解・ご支援のほどよろしく願いいたします。



副会長
二ツ谷 剛彦

副会長就任にあたって—— 新しい船出とともに

この度、副会長に選任を頂き責任の重さに身が引き締まる思いです。本年は創立 90 周年、社団設立 40 周年の記念すべき年です。先人から受け継いだ良き伝統を守りながら、新しい視点で取り組んでまいります。



副会長
堂本 義邦

近年、少子高齢化が進み、我々にとってますます厳しい時代となってきましたが、今こそ全員一丸となって足元を固めつつ、未来を切り開いていかなければなりません。柔道整復師としての見識を広め技の研鑽に努め、県民の心身の健康増進に寄与し、救護や日赤奉仕団活動を通して柔道整復師の存在のアピールにも努めてゆきたく思っています。

会員の方々のご意見・ご提言に耳を傾け、理事会で協議をしながら事業を遂行し、一歩ずつ前進してゆきたいと思えます。会員の皆様方には健全なる会務運営にご協力くださいますようお願いいたします。

監 事



山下 純二
(会員監事)



西 徹夫
(会員外監事)

理事紹介

平成 27・28 年度

今期にかける想い、決意を
理事の皆さんに語っていただきました。

この度、総務部長を拝命し重責に身が引き締まる思いです。本会の活動を公益社団法人として順調な軌道に乗せるうえで重要な時期であり、会長はじめ副会長、各理事、部会並びに事務局とともに円滑な事業運営に努め、会員の皆様のために努力を惜しまない覚悟です。本会発展に向けたご提案・ご提言を賜りますよう、ご協力をお願いいたします。



金田 豊茂
(金沢北支部)

金沢南支部長・保険部長を拝命致しました。保険部では新入会員の保険指導、厚労省や日整からの通達の周知など保険業務のあり方について分かり易くお伝えするとともに、日整執行部が進める施策方針を全力をもって職務を全うする所存です。皆様からのご意見、ご質問等についても迅速かつ明確にお答えしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



西川 典孝
(金沢南支部)

経理部長・法制委員長・IT副委員長を拝命致しました。本会の発展・向上に寄与できるように、適正な会計処理並びに業務運営の効率化、経費削減、会員の経営安定化の促進、ホームページの充実さらなる努力で邁進いたします。皆様方には



山田 俊志
(能登支部)

ご指導・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

事業部長とSSI委員長を拝命しました。社団設立40周年を迎えるにあたり、先輩の皆様の活躍を振り返りながら継続されている事業を再考し、時代に即したもの、新しいものを造りあげていきたいと考えています。会員皆様のご指導・ご鞭撻をお願いいたします。



錦川 孝彦
(能登支部)

学術部長を拝命しました。会員、諸先輩、事務局の皆様にご協力いただき理事に就任して10年が過ぎました。昨年は学術部長として重要な北信越ブロック学会石川大会を開催できたことに深謝致します。また総会の席でご承認を賜り、さらにもう1期続けるという願いが叶いました。学術部をはじめ、会員の皆様のために励みますのでよろしくお願いいたします。



中田 健市
(加賀支部)

広報部長を拝命しました。理事就任11年(6期)目となりますが、ますます気を引き締めて会務に邁進いたします。社団法人40周年目を迎える今期は、新会長・新役員とともに会員の皆様のために尽力し、「人事を尽くして天命を待つ」を肝に銘じて有意義な広報部活動をしてまいります。皆様のご指導・ご協力をお願いいたします。



佐藤 裕之
(加賀支部)

平成 27・28 年度理事紹介

広報部副部長と健康やわら体操普及委員長を拝命致しました。広報活動と健康やわら体操の普及を通じ、会員の皆様、そして広く社会のお役に立てるように頑張りたいと思います。皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。



木山 隆久
(金沢南支部)

今年度より理事に就任させていただきます、学術部副部長を拝命しました。中田学術部長の指導を仰ぎながら、委員の方々と協力して本会発展と会員の皆様のために清心事達、尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



西 敏男
(能登支部)

総務副部長・IT委員長を拝命しました。理事も4期目を迎え、公益社団の理事としてまた、総務副部長・IT委員長として、SSI活動を中心に今まで以上に会員の親睦と融和を図れるよう活動したいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。



中村 茂之
(加賀支部)

今年度、新しく理事として承認され、経理副部長、事業副部長、健康やわら体操普及副委員長を拝命しました。不慣れなことも多く会員の皆様にご迷惑をおかけするかもしれませんが、委員の方々とともに本会のお役に立てるよう努力しますので、ご指導とご協力をお願いいたします。



森田 淳
(金沢北支部)

理事3期目を迎える今年度、事業副部長を拝命しました。公益社団への移行や各会務・事業を経験させて頂き諸先輩方の秀逸さに驚嘆しながらの4年間でした。未熟なところも多々ありますが、少しでも本会の力になれるよう頑張っております。皆様のご指導・ご協力をお願いいたします。



真酒谷 清
(金沢北支部)

今年度より理事に就任させて頂き総務副部長を拝命致しました。金田部長と中村副部長の指導を仰ぎながら、委員の方々と協力して本会発展のために微力ながら尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



津田 佳之
(金沢南支部)

※ 25 ページに部員、委員の一覧表を掲載いたしました。



平成 26 年度下半期 業務会計監査を実施

平成 27 年 4 月 6 日(月)、柔整会館にて平成 26 年度下半期業務会計監査が開催されました。木山時雨会長・堂本義邦総務部長・山下純二経理部長・川上利昭監事・西徹夫監事・山田豊明公認会計士・中川利幸事務局長出席のもと、定款 13 条 5 項の規定に基づき、平成 26 年 10 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの事業報告書、会計処理規定第 39 条に定められた決算書類等の執行状況について厳正に監査が行われ、結果、適正である旨報告されました。



～柔道整復術の源に「武道のこころ」～

柔道の精神を広め、 伝えていくことに使命

柔道整復術の背景には柔術の伝統と精神が流れています。柔道整復師会では会員が柔道の素養を積み「精力善用」「自他共栄」の精神を施術に活かすとともに、柔道競技の普及にも努めています。

(公社)石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会

鶴来坂田道場 優勝！ 全国大会へ

第28回(公社)石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会が平成27年5月10日(日)白山市啓武館で開催されました。今年は団体、個人、男女合わせて本大会最多の25チーム364名の選手が出場、日々の練習の成果を発揮すべく熱戦が続きました。



3年ぶり8度目の栄冠に輝いた鶴来坂田道場と個人優勝の皆さん。おめでとうございます！



開会の挨拶を述べる
嶋谷清会長。

日頃の練習成果を十分に発揮し、
正々堂々と戦うことを誓います！

会長に就任して初めての大きなイベントがこの大会となり、私も緊張しています。選手の皆さんはそれ以上に緊張されていることと思いますが、日頃の練習の成果を発揮しケガのないように頑張ってください。

能美少年柔道クラブの山崎伊久美選手が元氣良く選手宣誓！

会場は、満員にふくれあがった観客席や大会関係者を含む1,700人以上の熱気に包まれました。開会式では、堂本義邦副会長の開会宣言に続いて嶋谷清会長が挨拶に立ち、「本大会の優勝チームは10月に講道館で行われる全国少年柔道大会に石川県代表として出場することになります。日頃の練習の成果を遺憾なく発揮して、正々堂々と最後まで諦めることなく試合に

25チーム364名の選手が出場した。





両者とも
すごい気迫だ！



緊張する～！



柔道、楽しい～♪

背負い投げがきれいに決まった！

臨んでください。健闘をお祈りします」と選手を激励しました。続いて、松本一之白山市教育



負けるなあ～！
がんばれ！！

仲間の勝利を信じて応援！思わず力が入る。

委員会教育部長(白山市長代理)、本会顧問の田中博人氏よりお祝いと励ましの言葉を頂きました。来賓の田中敬人石川県議会議員、竹田伸弘白山市議会議員、黒島秀介白山市体育協会会長、木山時雨本会特別顧問が見守る中、能美少年柔道クラブの山崎伊久美選手が元気良く選手宣誓を行い熱戦がスタートしました。

午前中に行われた団体戦では、窪田柔道倶楽部と鶴来坂田道場が決勝戦へ。接戦の末、鶴来坂田道場が優勝を果たし、日整全国少年柔道大会への出場権を手中に収めました。また最優秀選手には、同道場の倉又龍心選手が選ばれました。午後からは各学年男女別の個人戦があり、続く熱戦にスタンドから割れんばかりの声援が

皆さん、おめでとうございます！

選手に インタビュー！

優秀な成績をおさめた皆さんに聞きました。

男子1年の部 水道 啓人(七尾)
稽古を頑張ったから優勝できました。

男子2年の部 喜多 雄大(坂田)
オリンピックで優勝したいです。

男子3年の部 辻 陽風(加賀)
世界チャンピオンになりたいです。

男子4年の部 広瀬 大和(津幡)
日頃の練習の成果を出そうと頑張りました。優勝できて嬉しいです。

男子5年の部 南出 健模(鶴来)
最近特に稽古を頑張っていたので、優勝できて嬉しいです。

男子6年の部 鷺見 陽(鶴来)
今日は組み手がうまくいったので勝てました。

女子1年の部 三崎 せれな(坂田)
技をいっぱいかけたから勝てました。

女子2年の部 堀 紗羅葉(坂田)
全国大会で優勝したいです。

女子3年の部 中村 美羽(七尾)
去年は勝てなかったのですが、勝てて嬉しいです。

女子4年の部 山下 万葉(鶴来)
大会前にケガをして調子は良くありませんでした。不安だったけど優勝できて嬉しいです。

女子5年の部 喜多 なつみ(坂田)
去年は2位で悔しかったので頑張りました。。

女子6年の部 石野 姫菜(津幡)
得意の内股で最後まで足を蹴り上げることに気をつけました。

団体戦最優秀選手 倉又 龍心(坂田)
相手より先に持って技をかけることや、「サー」と声を出すことを心がけました。

送られていました。

この大会は「柔道を通じ心身の健全な育成と少年柔道の振興を目指す」という趣旨のもと開催され、大会当日の運営にあたっては、県柔道連盟、中学校の柔道部、審判団のサポートをいただきながら、本会の実行委員など総勢140名が早朝から準備に奔走しました。多くの方々の支えで大変な盛り上がりを見せた今年の大会も、二ツ谷剛彦副会長の挨拶で、無事幕を下しました。



多くの方々の支えで、県内のちびっ子柔道家が目標とする大会へと成長した。

【総合成績表】

平成 27 年 5 月 10 日 啓武館

団体戦		最優秀選手	倉又 龍心		坂田			
優勝	鶴来坂田道場	優秀選手	福田 悠真	坂田	室木 恵幸	県武		
2位	窪田柔道倶楽部		大河内 優斗	窪田	八野田 光	邑知		
3位	鶴来道場		鷺見 陽	鶴来	伊藤 碩哉	松任		
3位	中能登柔道教室		堀川 航	中能登	岩見 紗耶	津幡		
個人戦 男子1年生		所属チーム	個人戦 男子2年生		所属チーム	個人戦 男子3年生		所属チーム
優勝	水道 啓人	七尾	優勝	喜多 雄大	坂田	優勝	辻 陽風	加賀
2位	勘田 龍永	坂田	2位	林 諒太郎	中能登	2位	西崎 昊	松任
3位	池田空羽太	松任	3位	釜谷悠太郎	輪島	3位	野中 海心	坂田
3位	出口 伶音	石野	3位	生田 恵樹	内灘	3位	中居優太郎	内灘
個人戦 男子4年生		所属チーム	個人戦 男子5年生		所属チーム	個人戦 男子6年生		所属チーム
優勝	広瀬 大和	津幡	優勝	南出 健慎	鶴来	優勝	鷺見 陽	鶴来
2位	松川 想良	窪田	2位	福田 悠真	坂田	2位	安田 琢磨	田中
3位	鈴木 霸	窪田	3位	石川 大真	窪田	3位	伊藤 碩哉	松任
3位	松井颯士朗	中能登	3位	谷内 裕一	松任	3位	村田 翔海	石野
個人戦 女子1年生		所属チーム	個人戦 女子2年生		所属チーム	個人戦 女子3年生		所属チーム
優勝	三崎せれな	坂田	優勝	堀 紗羅葉	坂田	優勝	中村 美羽	七尾
2位	坂 明音	岩井塾	2位	平 彩乃	松任	2位	勘田 姫楓	坂田
3位	山森 陽菜	中能登	3位	北村 悠凧	鶴来	3位	河崎 蒼	窪田
3位	勘田 涼羽	坂田	3位	出口 鈴	コアコン	3位	大河内結衣	窪田
個人戦 女子4年生		所属チーム	個人戦 女子5年生		所属チーム	個人戦 女子6年生		所属チーム
優勝	山下 万葉	鶴来	優勝	喜多なつみ	坂田	優勝	石野 姫菜	津幡
2位	新木 美紅	石野	2位	黒澤 友翔	松任	2位	岩見 紗耶	津幡
3位	遠塚谷 文	坂田	3位	徳山 雪乃	小松	3位	坂 衣織	岩井塾
3位	杉山 夏妃	松任	3位	戸潤 望愛	七尾	3位	橘 倫心	小松

柔道

●JUDO●

四支部対抗柔道大会 兼 北信越ブロック柔道大会選手選考会

金沢南支部 貫禄の連覇

平成 27 年 4 月 12 日（日）県立武道館において四支部対抗柔道大会兼北信越ブロック柔道大会選手選考会が開催されました。

金沢南支部、金沢北支部、能登・加賀支部合同の 3 チームにて熱戦が繰り広げられた結果、金沢南支部が貫禄の連覇を成し遂げました。

第 1 試合は金沢北支部対能登・加賀支部合同、3-2 の接戦を金沢北支部が制しました。第 2 試合は能登・加賀支部合同対金沢南支部で 0-5 と金沢南支部が圧勝。第 3 試合の決勝は、金沢南支部と金沢北支部の激戦となり、金沢南支部が 4-1 で金沢北支部を倒し、優勝を手にしました。

たくさんの会員や家族が観戦に訪れ、応援の音が飛び交う中、会場はおおいに



歓声の中、厳しい試合が続く。



優勝
金沢南支部
準優勝
金沢北支部
3 位
能登・加賀支部

盛り上がりました。

なお今大会の結果を受けて、平成 27 年 6 月 20 日（土）に開催される北信越ブロック柔道大会富山大会への出場選手が選考されました。健闘をお祈りいたします。

● 出場選手の皆さん ●

	金沢南支部	金沢北支部	能登・加賀支部
先鋒 20代	畠山 太輔	福岡 亮	百井 和浩
次鋒 30代	田中 寿人	津田 大資	角浦 大介 (会長奨励賞)
中堅 30代	城寶 忠信	松永 日和	片倉 英介
副将 40代	丸田 克幸 (会長奨励賞)	小倉 弘行	西 敏男
大将 50代	北浦 健司	嶽 与志蔵 (会長奨励賞)	百谷 実 (会長奨励賞)



金沢南支部が貫禄の優勝。



金沢北支部



能登・加賀支部



第37回北信越ブロック柔道大会

神がかり！ 輝きの九連覇達成！！

平成27年6月20日(土)、県営富山武道館柔道場にて第37回北信越ブロック柔道大会が開催され、各県より選抜された強者たちが熱戦を展開。石川県チームは熾烈な激戦を制し九連覇を成し遂げました。

5月から約2か月間、石川県チームの選手たちは仕事後の夜に幾度もの強化練習を重ね、万全の態勢で試合に臨みました。実力がほぼ互角の中、石川県は初戦福井県を1-0で下し、続く富山県を3-1で圧倒、決勝戦へと駒を進めました。9年連続で長野県との対決となった決勝戦は、相手に先手をとられる厳しい試合運びでしたが、最後の大将戦で逆転し2-1で勝利！九連覇の偉業で優勝を飾りました。

最優秀選手に城寶忠信選手、優秀選手に北浦健司選手が選ばれ、遠方より練習・指導に通った西川典孝監督は感涙の思いで選手達と優勝を喜びあっていました。また石川県は、応援に駆け付けた会員の数がどの県よりも圧倒的に多く、奮戦する選手達に大声援をおくっていました。

なお、開会式で行われた柔道功労者表彰で、小倉弘行選手が15回表彰を受賞。16回目の出



【成績】

西部予選リーグ

石川1-0福井
石川3-1富山
富山1-①福井

東部予選リーグ

長野3-0新潟

決勝戦

石川2-1長野

場となった今大会でも目覚ましい活躍を見せ、田中寿人選手、城寶忠

信選手とともに、北信越西部代表選手として日整全国大会に出場することになりました。日整全国大会は、10月12日(月・祝)に講道館で開催されますので、皆さんの応援をよろしくお願いたします。



平成27年5月28日入会

作田 敬祐

(さくだ けいすけ)

生年月日 昭和54年11月7日

出身校 北信越柔整専門学校

住 所 野々田市藤平田1丁目220-102

接骨院名 さくだ接骨院

電 話 076-282-7066

特技・趣味 マラソン



副将
小倉 弘行選手(五段)

石川県 代表選手の 皆さん



中堅 城寶 忠信選手(五段)



次鋒 角浦 大介選手(四段)



先鋒 田中 寿人選手(五段)



大将 北浦 健司選手(六段)

ありがとう
ございました!



石川県
代表監督 西川 典孝(五段)

皆様の応援のお陰で 勝利できました

本会会員の皆さん、また大会当日、遠路富山まで応援に駆け付けて頂いた皆さんのおかげで優勝することができました。誠にありがとうございました。

選手は、2か月近くにわたり強化練習のため日々の仕事を終えて道場に集まり、優勝をめざして稽古してまいりました。今回の結果を残すことができほっとしております。予選から大変厳しい戦いが続き、決勝ではひやりとする場面もありましたが、選手・応援団の皆様のおかげで勝利することができました。

10月の日整全国大会には、石川県から小倉・城寶・田中の3選手が出場予定です。いっそう稽古に励み良い成績を残せるよう頑張りたいと思います。

誌面をお借り致しまして御礼申し上げます。ありがとうございました。



九連覇を達成した石川県チーム。
大声援を送った会員とともに。



平成27年6月25日入会

堀 元

(ほり はじめ)

生年月日 昭和55年8月20日
出身校 北信越柔整専門学校
住 所 羽咋市栗原町イ100番地
接骨院名 ほり針灸接骨院
電 話 0767-23-4009
特技・趣味 読書



平成27年6月25日入会

牧野 一明

(まきの かずあき)

生年月日 昭和44年1月7日
出身校 北信越柔整専門学校
住 所 野々市市粟田5丁目394番地
アルエット1 103号
接骨院名 さわかか接骨院
電 話 0767-246-3303
特技・趣味 サーフィン

(公社)日本柔道整復師会 第37回 北信越学術大会富山大会

400名の会員が集い、学術大会を開催

第37回(公社)日本柔道整復師会北信越学術大会富山大会が平成27年6月21日(日)に富山第一ホテルで開催され、協賛研究発表・会員研究発表、ランチョンセミナー・特別講演・公開講座が行われました。

学術大会前日、富山第一ホテルにて開会式が行われました。式は学会会長を務める(公社)日本柔道整復師会 工藤鉄男会長の挨拶と(公社)富山県柔道整復師会 林豊輝会長の歓迎の辞で始まり、続いて行われた懇親会は学会成功を期して大いに盛り上がり、親交を交わしました。

学会当日の参加者は400名以上。満席の会場で、午前は協賛研究発表・会員研究発表、ランチョンセミナーが、午後からは特別講演・公開講座が行われました。

特別講演は、富山大学大学院柔道整復(神経・整復)学講座指導教授・富山大学大学院システム情動科学講座教授の西条寿夫先生による「当研究室における5年間の歩み～柔整療養費の施術対象疾患拡大を目指して～」。



富山大学の西条教授が、柔整復の疾患拡大について研究結果を発表。

柔道整復の疾患拡大に対して科学的根拠の内容と現在の研究結果を話されました。また公開講演では「健康診断について」と題して(公社)富山県医師会会長・馬瀬小児医院院長・馬瀬大助先生のお話があり、健康診断が疾患の早期治療につながることを話されました。



健診の効果について話される馬瀬先生。



400名以上の参加者で満席の会場。

協賛発表

「腰椎分離症～発生機序に対応した治療方針～」

北信越柔整専門学校教授

野手 達也先生



会員研究発表

「歩容異常 歩き方がおかしい」

高熊 二夫会員



実技発表

「幼少年の肘関節損傷・ 固定法の考察(L-I型副子 固定への作製と効用)」

山崎 延幸会員



考案されたシーネで固定法の実践実技を発表。



中田健市学術部長が座長を務めた。

ランチョンセミナー

日整国際部の「JICA報告」・日整保険部介護保険班・日整学術部活動報告

※詳細については学会誌抄録をご参照ください。

(社)日本柔道整復接骨医学会主催研修会(石川会場)

学びの場を求めて、全国から石川へ



熱心に聴講する参加者。

開会式は日本柔道整復接骨医学会の櫻井康司会長の挨拶に始まり、会場の提供等で全面的に協力した北信越柔整専門学校理事長で医学博士の碓井貞成校長、本会の嶋谷清会長の挨拶と続き、北信越ブロック各県会長の紹介の後、会長講演に入りました。

講演の中で櫻井会長は、日本柔道整復接骨医学会は平成4年に設立され、「日本学術会議」第



学会活動の意義等について説明する櫻井会長。

平成27年6月7日(日)、一般社団法人日本柔道整復接骨医学会主催の研修会が北信越柔整専門学校で開催されました。北信越柔整専門学校大講義室には、全国から集まった会員・一般107名、学生132名が参加し4時間の講義に熱心に聞き入っていました。

7部予防医学・身体機能回復の分野に登録されている学術団体であること、今後さらに原著論文が必要となり学会活動の活性化が課題であることを話されました。

また今年11月7日・8日に新潟の「朱鷺メッセ」で開催される第24回学術大会への参加を促すとともに、研究体制の充実などについても説明をされました。



碓井理事長があいさつを行った。

特別講演

「股関節疾患の診方とピットフォール」

金沢医科大学整形外科臨床教授 兼氏 歩氏

成人三大股関節疾患である ①変形性股関節症 ②大腿骨頭壊死症 ③関節リウマチのうち、①と②について診断時のピットフォール(落と



成人の三大股関節疾患について説明される兼氏教授。

し穴)への注意を促しながら説明されました。

①の変形性股関節症では、先天性股関節脱臼・寛骨臼形成不全の由来が全体の80%を占め女性に多いのですが、男性患者も2割程度存在します。40歳以下の若年齢においては一度医師の診断を受たうえで安静や温熱療法、筋力訓練が必要であり、また症状によっては手術の回避は得策ではないとしま



した。また②の突発性大腿骨頭壊死症は原因不明疾患であり、誘因としてステロイド薬使用・アルコール多飲歴が考えられます。股関節捻挫

や急性炎症との鑑別が必要であると述べ、大腿骨頭軟骨下脆弱性骨折、転移性骨腫瘍について説明されました。

特別講演

「高齢化社会における認知症と柔道整復師」

金沢大学神経内科准教授 岩佐 和夫 氏

認知症とは、脳神経細胞が徐々に変性脱落し記憶障害・見当識障害・理解・判断力・実行機能の低下をきたし日常生活に支障を呈する状態です。原因として脳神経周囲へのアミロイド、タウ蛋白の蓄積が考えられ、アルツハイマー型、レビー小体型、



認知症の実演を行う岩佐准教授。

脳血管型、正常圧水頭型、前頭側頭型認知症に分類されると説明。予防のためのワクチン開発は進んでいますが、免疫調査では赤ワイン・緑茶に含まれるポリフェノールに予防効果の可能性があることや、生活習慣改善や食事療法、運動療法を取り入れることの有効性について話されました。

柔道整復師としては、日頃より高齢者の言動に留意し早期発見に心がけることが、予防にもつながると締めくくられました。



教養講座

「萩原七郎・竹岡宇三郎を通して見る柔道接骨術公認への取り組み」

日本柔道整復接骨医学会 柔整・接骨史分科委員会 大河原 晃 氏

埼玉県接骨師会正面玄関には、萩原七郎・竹岡宇三郎両氏の業績を称える石碑があります。

昭和57年の会館竣工と同時に「先覚者顕彰事業」として立てられたこの二つの石碑の説明から講演は始まりました。

柔道接骨術公認運動の実質的指導者であった公認期成会理事長 萩原七郎・同会会長 竹岡宇三郎両氏の略歴と業績を辿りながら、現在多くの問題を抱えている我々の業界の原点を見つめ直す内容でした。





サポート接骨石川 (SSI) 活動①

加賀温泉郷マラソン 2015

平成27年4月19日(日)、加賀市陸上競技場をスタート・ゴールとする加賀温泉郷マラソンが開催され約3,800名の選手が参加、(公社)石川県柔道整復師会・SSI(サポート接骨石川)・日赤奉仕団として32名の会員とKATT(金沢大学トレーナー部)8名が選手たちのケアサポートにあたりました。

ゲストに増田明美さんをお迎えして、競技前日の18日(土)には2.5kmのファンランが、19日(日)にフルマラソンと10kmで行われました。

19日はあいにくの雨模様、フルマラソンがスタートした午前9時頃から雨脚が強くなり、選手には少し過酷なレースとなりました。加賀温泉郷(山中温泉・山代温泉・片山津温泉)を巡るアップダウンの強いコースではありましたが、沿道からの応援やAEDステーションでのおもてなしを受けて、選手達は元気いっぱい春の加賀路を満喫していました。

トレーナーブースには午後2時過ぎからフルマラソンの選手達が続々と押しかけ、濡れた身体で待合所がいっぱいに。会員が「すぐに着替えをして体温を確保してください! 痙攣などがある場合



雨の中を飛び出していく選手たち。



視察のためブースを訪れた宮元陸加賀市長と。

はすぐに申し出てください」と声を掛けるなどキビキビと対応し、午後4時の終了までに192名の選手をサポートすることができました。また途中、視察のため宮元陸加賀市長がブースを訪れ、感謝の言葉と激励をいただきました。

我々(公社)石川県柔道整復師会も今年の反省を生かし、来年の大会でも元気にサポート活動を行いたいと思います。



雨の中を走ってきた選手たち。施術と会話でリラックス、疲れが解けていく。



〈施術データ〉	男性	女性	合計
ブース利用者	136名	56名	192名

第29回 猿鬼歩こう 走ろう健康大会

平成27年5月10日(日)、能登町柳田運動公園を会場に第29回猿鬼歩こう走ろう健康大会が開催されました。県内外から訪れた1,175人がハーフマラソンやランニング、ウォーキングに分かれて参加、NHK朝の連続ドラマ『まれ』の舞台、能登へようこそ』と書かれたのぼり旗がはためく能登路で気持ちのいい汗を流しました。

能登町のゆるキャラ「のつとりん」と一緒に歩こうの部がスタート。

地元 柳田小学校の生徒が元気に宣誓。

今年で13回目となるこの大会でのサポート活動に「赤十字奉仕団・サポート接骨石川(SS1)」のスタッフとして会員20名が参加し、延べ180人の選手にケアサポートを行いました。

朝7時前から選手達が受付に並び始めたため、予定を大幅に早めてケアサポート活動を開始。午前10時にすべての競技がスタートした後のわずかの空き時間は会員同士の自主研修会となり、技術習得のため各々が実技研修を行いました。そんな静かな時間も各競技で選手たちのゴールが始まる頃には一変、午前11時頃から競技を終えた選手たちがケアブースに詰め掛け、たちまち受付が人であふれました。

この大会も来年で第30回目を迎えます。「あり



スタート後の静かな時間、ブースは研修の場に早変わり。

がありがとうございました」とブースを出て行く人々の笑顔に励みに、我々の活動が本当に喜ばれていることを実感しつつ、歴史ある大会の盛会と選手のサポート活動のためにこれからも頑張りたいと思います。

ブースを出ていく選手の笑顔が励みになる。



毎回ブースを訪れるリピーターも多い。





サポート接骨石川 (SSI) 活動③

第64回 金沢百万石まつり

平成27年6月5日(金)から3日間にわたり第64回金沢百万石まつりが開催され、(公社)石川県柔道整復師会SSI(サポート接骨石川)日赤奉仕団では金沢北支部会員を中心とした19名が各団体と協力して、百万石まつりの安全のためボランティア活動を行いました。

百万石まつりは、加賀百万石の礎を築いた藩祖・前田利家公の偉業をしのいで毎年開催される市民をあげての祭りです。加賀藩前田家の慶事を祝う「盆正月」の再現など、大勢の人が集まるこのイベントを安全に運営するために、毎年多くのボ



金沢駅から金沢城公園まで続く華やかな時代絵巻。利家公には内藤剛志さんが、お松の方には菊川怜さんが扮した。

市民12,000人が参加した踊り流しを見守る。

ランティアが汗を流しています。特にメイン行事の百万石行列と百万石踊り流しが行われる6日午後には、安全奉仕団・救護奉仕団・無線奉仕団・青年奉仕団・星陵大学奉仕団・金沢大学医学部奉仕団・高校生JRC迷子捜索チーム・柔整師会奉仕団・支部職員の総勢155名が活動し、通信・急病者や負傷者の救護・救急車の進入路確保や誘導・迷子探索等を駐在や巡回で実施。今年は北陸新幹線効果もあり沿道に集まった観客は約42万人(主



救護所にて。

金沢百万石まつり 活動概要

- 日 時 / 6月6日(土)
午後2時~2時20分 出発式・百万石行列
午後6時~午後8時 百万石踊り流し
- 場 所 / 百万石行列…金沢駅東広場前~金沢市中心街~金沢城公園(三の丸広場)3.5キロ / 百万石おどり流し…国道157号線 南町~片町間 広坂通り香林坊~市役所間
- 救護対象者 / 沿道の観衆約42万人(昨年より2万人増・主催者発表)
- 活動内容 / 金沢駅東広場もてなしドーム(正午に集合~午後4時30分)、南町 金沢中日ビル(午後3時~午後9時)、香林坊交番横 本部(午後1時~午後9時30分)の3班に分かれて救護所駐在及び巡回を行う。

さまざまな方が救護所を頼って訪れる。



蒸し暑い中での巡回活動。

催者発表)、さらに行列参加者2,500人、踊り流しの参加者12,000人への対応となりました。

当日は曇り空から一転快晴に、蒸し暑い中、強

夕方になると巡回班の疲労の色も濃く。



い日差しを浴びながらの救護活動となりました。沿道に設けられた救護所は、演舞者のテーピング・踊り流しでの貧血者の処置・障がい者や迷子の対応等に追われ、外国人観光客も例年以上に多く苦慮する場面もあり、日赤関係者からは「観光客の増加による巡回の厳しさと迷子の増加は来年

の課題だ」との声もありました。百万石まつりでの活動は今年で5年目、各団体との交流も広がる有意義なものとなっています。今後も北支部の総力を挙げて参加していきたいと思っておりますので、多くの会員の参加をお願いします。



さまざまな団体の155名が力を合わせて活動。お疲れ様でした。



当会からは北支部を中心に19名が活動しました。



サポート接骨石川(SSI)活動④

平成27年度北信越高校体育大会 第56回北信越高等学校柔道大会

平成27年6月20日(土) 21日(日)の2日間にわたり北信越高校体育大会(北信越高校総体)が開催され、各種競技が北信越各地で開催されました。

石川県開催の柔道競技は七尾武道館が会場となり、石川県柔道連盟より依頼を受けて(公社)石川柔道整復師会SSI(サポート接骨石川)赤十字奉仕団として救護活動を行いました。



激しい試合が続く。

大会期間中は能登支部 赤池敬順会員が救護所に詰め、血気盛んな猛者たちのケガの対応やテーピング等を行い、大きな事故もなくサポートを終えることができました。

当会は、依頼を受ければ各種大会や行事でできる限りのサポート活動を目指します。



赤池会員が救護を担当。

第21回

石川県柔道整復師協同組合
通常総会を開催

第21回
通常総会

午前11時開会

組合員数 / 348名
出席者数 / 304名
(委任状93名含む)
欠席者数 / 44名
司会進行 / 岡本 透総務委員長



議案の説明をする岡本総務委員長。

石川県柔道整復師協同組合の第21回通常総会が、平成27年4月26日(日)午前11時から石川県地場産業振興センターで開催されました。来賓としてご出席いただいた石川県中小企業団体中央会の橋本光正事務局長はご挨拶の中で、組合・中小企業・小規模事業者を支援する機関である中央会の一層の活用を呼びかけるとともに、来年10月に金沢での開催が予定されている全国大会への協力をお願いされました。



神埜郁夫組合員が議長に選任された。

その後、審議が行われ議事内容は次の通り。

【議 事】

第1号議案 平成26年度事業報告

岡本透総務委員長より報告があり、原案通り承認された。

第2号議案 平成26年度収支決算報告・剰余金処分案並びに監査報告

田村修一財務委員長より収支決算及び剰余金処分案の説明報告と、佐川信之監事より会計処理が正しく行われている旨報告があり承認された。

第3号議案 平成27年度事業計画(案)

第4号議案 平成27年度収支予算(案)

一括審議を議場が認めたため、総務委員長および財務委員長より各議案と協同組合設立20周年記念「指定業者特別商談フェスタ」の説明があり、原案通り承認された。

第5号議案 役員改選の件

指名推薦制を議場が認めたため、議長が山崎一平組合員を選考委員長に任命し、理事10名、監事2名が指名され承認された。



指名、承認された新役員の皆さん。

発足20年を機に、 活動をさらに進化させよう

石川県柔道整復師協同組合 理事長 **橋本 大衛**

平素より組合活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。昨年は平成24年6月よりご指導とご協力をいただいている石川県中小企業団体中央会の理事に就任しております。中央会理事としての職責も果たすべく、平成28年にここ金沢で開催される中小企業団体全国大会では、当組合も全面的に協力していく所存です。



さて今年7月に、組合員と指定業者が一緒になって元気に盛り上がっていかうという思いから、協同組合祭り「特別商談フェスタ」を開催することとなりました。また11月には、協同組合20周年、公益社団法人40周年の記念事業を共同で開催いたします。皆様のご参加、ご協力をよろしくお願い致します。

◆第22・23期 役員構成

相談役 久世 正次

理事長 橋本 大衛

専務理事 田村 修一

理事 岡本 透・錦川 孝彦・森田 一哉
木藤 正幸・小松 英夫・津田 佳之
西 敏男・丸井 一範

監事 佐藤 一弘・佐川 信之

各委員

総務 五十嵐 久智・中野 秀人・南野 立志
池野 宏・高出 伸也・坂田 浩之

購買促進 月田 考紀・作川 清隆・麻田 浩

福利厚生 今村 均・村 扶希子・吉田 宜正

教育情報 山崎 一平・坂下 竜彦・太田 信幸
北川 隆之

選挙管理 中越 昌人・唐木 均・北浦 久
藤森 優・山田 誠・長永 孝仁

※第21期をもって、山田俊志、西川典孝、嶽与志藏の3名の理事が勇退されました。大変お疲れ様でした。

支部だより

金沢北支部集会

次年度理事選への立候補者を決定

平成27年3月15日(日)午後6時より、石川県地場産業振興センターで金沢北支部集会が行われました。冒頭、本年度で退任を予定している木山会長、大徳副会長が支部会員に挨拶を行い、退任に至る経緯について語りました。その

後、公益社団法人に移行したことによる役員選出方法変更について説明があり、支部会員4名が次年度の理事選に立候補することを意志表明し、当日出席した支部会員の満場一致の推薦を得ました。

その後引き続き、木山会長と二ツ谷保険部長による保険講習と直近の情報について報告が行われました。

金沢北支部委員会

支部行事の在り方について検討

平成27年5月16日(土)午後7時より、いしかわ総合スポーツセンター1階ミーティングエリアにおいて、金沢北支部委員会を開催しました。北支部理事・委員11名に相談役として二ツ谷副会長と大徳前副会長にも加わっていただき、本年度の支部行事と間近に迫っている「クリーン・ビーチいしかわinかなざわ」及び「第64回金沢百万石まつり救護活動」について、綿

密な打ち合わせを行いました。

また公益社団としての今後の支部行事の在り方、方向性なども討議され、活発な意見が飛び交いました。

金沢北支部役員及び委員

支 部 長 金田 豊茂
理 事 真酒谷 清・森田 淳
委 員 山上 隆之・竹野 敬治・長永 孝仁
 小倉 弘行・小松 英夫・吉川 政寛
 坂田 浩之・大平 和幸

金沢南支部

金沢南支部第1回委員会

新支部長のもと新年度がスタート

平成27年5月22日(金)午後8時30分より石川県柔整会館にて、金沢南支部委員会を開催しました。はじめに西川典孝理事より金沢南支部長就任の報告と新理事 津田佳之会員の紹介があり、今年度予定されている支部事業の公益性と共益性について説明、その後「公益社団としての本会事業も視野に入れながら、新体制のもと委員の皆さんには一層のご協力をお願いします」と挨拶がありました。

引き続き次の議題が話し合われた後、夜遅くまで今後の事業やボランティア活動について意見交換を行いました。

【議 題】

1. 平成27年度事業予定について
2. 平成27年度各事業の担当について
3. その他

【報告事項】

- 四支部柔道大会兼北信越ブロック柔道大会について

平成27年6月20日(土)・21日(日)に富山県で開催予定。柔道部監督でもある西川支部長より、南支部から出場する城寶忠信、田中寿人、北浦健司会員の紹介と、今後の強化練習日程などの報告がありました。

金沢南支部役員及び委員

支 部 長 西川 典孝
理 事 木山 隆久
理事(会計) 津田 佳之
委 員 森 繁彦・市川 誠・丸田 克幸
 中川 渉・川上 勝・城寶 忠信
 田中 寿人



支部行事について、夜遅くまで意見交換がされた。

トピックス①

平成27年度 IST(石川県スポーツトレーナー連絡協議会) 総会及び継続認定講習会を開催



次年度の事業や会則変更等について審議された。

平成27年3月29日(日)木島病院リハビリラボ(体育館)において、平成27年度IST総会及び継続認定講習会が開催され、IST会員65名が出席しました。総会では平成26年度収支報告・事業報告の後、平成27年度事業案・予算案及び会則変更について審議され、満場一致にて承認されました。



IST会長
北岡 克彦氏



総会に引き続いて継続認定講習会を実施。



高校女子ハンドボール部員をモデルにトレーニングを実演。



その後、継続認定講習会として(公財)日本ハンドボール協会トレーナー部・高野内俊也部会長(JASA・

講師
高野内 俊也氏

AT、鍼灸マッサージ師)が「ハンドボール女子代表のリオに向けての取り組み」について実技を含めた講演をされました。選手が機動性の高い攻守を1試合・1大会を通して継続的かつ有効に発揮するためのフィジカルトレーニングのポイントである①コンタクトフィットネス②スキルフィットネス③スピードエンデュランスについて説明をし、それをクリアするためには体幹・股関節機能向上が重要と説明。その後の実技では、股関節ストレッチ・ショルダープレス・ニーベントウォーク・ランジウォークから荷重トレーニングまで、約30分にわたる導入トレーニングを高校女子ハンドボール部員をモデルに実演されました。

トピックス②

クリーン・ビーチいしかわ
inかなざわ



本会からは50名以上が参加。

平成27年5月31日(日)午前7時より、金沢市粟崎浜にて「クリーン・ビーチいしかわinかなざわ」が行われ、金沢北支部会員とその家族らが参加しました。前日夜から雨が降ったため肌寒い空気の中での活動でしたが、他支部の会員や当日参加者も加わり総勢50名以上がゴミ拾いに汗を流しました。

クリーンビーチいしかわは金沢近郊の打木・下安原など合わせて5か所で行われ5,545人のボランティアが参加、掻き集められたゴミは22.74トン、タイヤ8本に達しました。本会の参加者は揃いの青いベストに身を包み、最後は記念撮影も行って1時間ほどの清掃活動は無事に終了しました。

いい思い出も
拾いました！



あっという間にこのゴミの量！

トピックス③

“広報の窓”ホームページを充実

(公社)石川県柔道整復師会ではホームページを開設し、みなさまに我々の活動や事業内容をもっと知って頂けるよう公開しております。また、石川県柔道整復師協同組合においても同様誰でもホームページを閲覧できるようになっています。

今後の事業予定や活動の模様など、みなさまにぜひ読んでいただきたい記事をフルカラーで掲載しています。大変役に立つホームページとなっておりますので、どんどんアクセスしてみてください。また秋頃までには各接骨院のホームページもご覧いただけるようになります。

皆様の健康サポートに役立つホームページへお越しください。お待ち申し上げております。

(公社)石川県柔道整復師会

URL <http://jyuusei-ishikawa.jp/>

アクセス簡単QRコード



石川県柔道整復師協同組合

URL <http://www.ishiju.jp/>

アクセス簡単QRコード



各部一覽

平成 27・28 年度

資料

渉外部	部長	堂本義邦		
	部員	嶋谷 清 二ツ谷剛彦		
総務部	部長	金田豊茂		
	副部長	中村茂之 津田佳之		
	委員	中西 勝 小倉弘行 西 剛志 山田 誠 坂田浩之 川上 勝 波佐谷兼潤 畠山太輔		
経理部	部長	山田俊志		
	副部長	森田 淳		
学術部	部長	中田健市		
	副部長	西 敏男		
	委員	磯松俊也 岡本 透 坂井秀一 橋本昌治 濱 亮輔 柳沢昌孝		
保険部	部長	西川典孝		
	部員	嶋谷 清 二ツ谷剛彦 堂本義邦		
広報部	部長	佐藤裕之		
	副部長	木山隆久		
	委員	橋本大衛 小松英夫 中野秀人 太田信幸 五十嵐久智 唐木 均 木藤正幸		
事業部	部長	錦川孝彦		
	副部長	真酒谷清 森田 淳		
	委員	折越幸夫 北浦健司 田村修一 山崎一平 竹野敬治 城寶忠信 田中寿人 長永孝仁 丸田克幸 日光寿弘 古川政寛 山田祐輔		

各委員一覽

平成 27・28 年度

法制委員会		委員長 山田俊志	
副委員長	津田佳之		
委員	田村修一 森田一哉		
生涯学習委員会		委員長 中田健市	
副委員長	西 敏男		
委員	磯松俊也 岡本 透 坂井秀一 橋本昌治 濱 亮輔 柳沢昌孝		
裁定委員会		委員長 東 勝一	
委員	宇野晃進 中田守外夫 山岸哲也 中谷 博		
選挙管理委員会		委員長 宇野幸治	
副委員長	三国政樹		
委員	松本多市 中越昌人 中野秀人 赤池敬順 大門 健 東川博一 中谷 博 加藤和生 金谷由久		
健康やわら体操普及委員会		委員長 木山隆久	
副委員長	森田 淳		
委員	北浦健司 丸田克幸 河村三紀 津田大資		
サポート接骨石川 (SSI) 委員長 錦川孝彦			
副委員長	金田豊茂 山田俊志 西川典孝 中田健市		
委員	佐藤裕之 木山隆久 中村茂之 真酒谷清 森田 淳 津田佳之 西 敏男		
日本赤十字奉仕団		委員長 嶋谷 清	
副委員長	二ツ谷剛彦 堂本義邦		
分団長	金田豊茂 (金沢北) 西川典孝 (金沢南) 中田健市 (加賀) 山田俊志 (能登)		
副分団長	真酒谷清 森田 淳 (金沢北) 木山隆久 津田佳之 (金沢南) 佐藤裕之 中村茂之 (加賀) 錦川孝彦 西 敏男 (能登)		
IT委員会		委員長 中村茂之	
副委員長	山田俊志		
委員	岡本 透 山田 誠 池野 宏		
介護保険対策委員会		委員長 真酒谷清	
副委員長	金田豊茂 山田俊志 西川典孝 中田健市		
委員	錦川孝彦 佐藤裕之 木山隆久 中村茂之 森田 淳 津田佳之 西 敏男		

❖天候の不順が続き体調管理がなかなかできないこの時期、一番大切な睡眠の不足が懸念されます。寝不足から熱中症や注意力散漫になり、ケガをしやすくなります。熱中症なんて大丈夫と思っている最中でも熱中症になり、筋肉の痙攣などを起こしやすくなりケガの原因となることもあります。食べ物や事故等にも気を付けて元気に過ごしてほしいと思います。



❖viva・city11号では、新役員就任でますます元気になった(公社)石川県柔道整復師会を覗いて頂けたのではないのでしょうか。記事も盛りだくさんの内容となっています。これからたくさんの情報を発信し、みなさんが健やかに元気になる機関紙を目指していきたいと思います。

❖先日初めて「月下美人」の撮影に成功しました。花が開いた時の何とも言えない素晴らしい香りと、わずか数時間しか咲かない月下美人の凛とした姿が印象的でした。撮影には4時間近くかかり、朝方にはしぼんで枯れてしまった姿が儂く愛しく思えて仕方ありませんでした。近いうちに写真をお披露目できればと思っています。

4年前に広報部長を拝命し取材等で写真撮影が必要になってからは、カメラが私の趣味のようになってしまいました。一眼レフカメラを数台揃え意気込んでいましたが、家族などからは「ひどい写真や」と言われて落ち込んだことも。それからは基礎から全て勉強し直してやっとみなさまに褒めて頂けるマシな写真を撮れるようになりました。何事もスキルを磨くためには基礎がしっかりしていないとダメだと改めて心に刻み、今後とも良いものを作れるように精進したいと思います。(佐藤 記)

❖このたび、嶋谷清新会長のもと広報副部長を拝命いたしました。4年ぶりの広報部担当となり懐かしい古巣に戻ったような感じがします。本会の事業全体を見ながら佐藤裕之部長を支え、7名の部員と共に活発な広報活動を、そして一致協力し本会を盛り上げる決意であります。



❖北信越ブロック柔道大会にあたり、5年前の第32回大会の決勝戦のことが頭に浮かびました。大会史上初の4連覇をかけて長野県と対決したのですが、決して楽な内容ではなく大将戦までもつれ、大将 嶽与志藏選手の大健闘で優勝を引き寄せました。そして今年、6月20日(土)に開催された第37回富山大会でも決勝は長野県と石川県の対決。やはり大将戦までもつれ、北浦健司選手が試合終了寸前に見事な大外刈で一本を決め、劇的九連覇の偉業を達成したのです。今回も「50歳代・大将」、感動をありがとうございました。また選手のみなさんもお疲れ様でした。全国大会に選抜された選手の方々のさらなるご活躍を期待いたします。

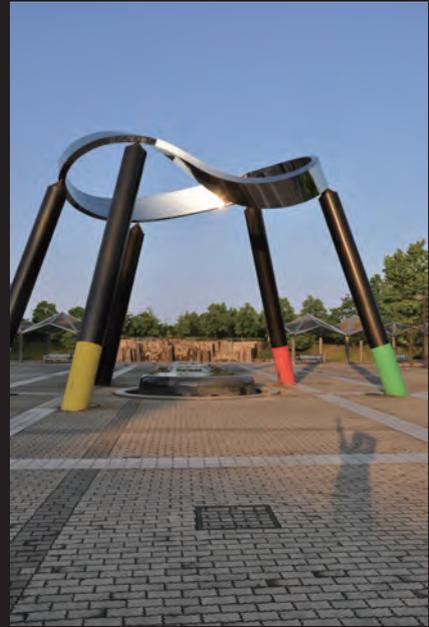
❖佐藤部長から表紙写真の依頼があり、カメラを片手に何かを求めて金沢駅構内、上質で旬な佇まいを見せる東山、兼六園へと。卯辰山公園の辺りへも足を運び、自然と野鳥を散歩しながら楽しみながらと早朝の街歩きや路地巡りで一期一会を撮る。しかし納得できず、白山釈迦岳まで行ったところで地元の写真で決まり…灯台下暗しでした。(木山 記)

ビバ・シティVOL.11 石整広報97 (平成27年8月20日発行)

■発行所／公益社団法人石川県柔道整復師会
石川県金沢市広岡2丁目3-26
TEL076-233-2122(代) FAX076-233-2196
E-mail ishiju@spacelan.ne.jp

■発行者／嶋谷 清

■編集者／佐藤 裕之・木山 隆久・中野 秀人・小松 英夫・橋本 大衛・太田 信幸・木藤 正幸・唐木 均・五十嵐 久智



撮影 金沢南支部 木山 隆久会員
使用カメラ: ニコンD 90
使用レンズ: AF-S NIKKOR 18mm-105mm

[白山市松任総合運動公園モニュメント]
スポーツ、レクリエーション、文化活動の舞台として広く活用され、地域の皆さんから愛される空間となっている白山市総合運動公園。その中央に平成2年10月、高さ7.6m・幅8.2mのモニュメント「終わりなき和」が建てられました。作者は環境美術に独自の世界を切り開いた関根伸夫氏。モニュメントに映り込む朝日に無限の可能性と輝きを見て、思わずシャッターを押しました。



公益社団法人 石川県柔道整復師会

石川県金沢市広岡2丁目3-26
TEL076-233-2122(代) FAX076-233-2196
E-mail ishiju@spacelan.ne.jp